財 政 事 情 公 表

自 令和2年10月 1日 至 令和3年 3月31日

場 玉 県 川 越 地 区 消 防 組 合

川越地区消防組合告示第五号

川越地区消防組合において制定すべき条例のうち川越市条例を準用する条例第2条の規定により準用される川越市財政事情の作成及び公表に関する条例第2条の規定により、令和2年10月1日から令和3年3月31日までの期間の財政事情を次のとおり公表する。

令和3年6月1日

川越地区消防組合管理者 川 合 善 明

	FI (A)	
*	まえがき	1頁
*	令和3年度川越地区消防組合当初予算の概要	2頁
*	令和2年度予算に対する収入及び支出の概況	6頁
*	組合債の現在高	7頁
*	組合財産の現在高	7頁

- 注記 1 本文及び表中の金額が千円単位の場合は、原則として単位未満は切り捨てました。したがって、差額又は合計額が一致しない場合があります。
 - 2 比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入しました。したがって、構成比率(%)は、合計が100.0とならない場合があります。
 - 3 表中の「0.0」は、該当数値はあるが表示単位未満のものです。

まえがき

財政事情の公表は、川越地区消防組合において制定すべき条例のうち川越市条例を準用する条例第2条の規定により準用される川越市財政事情の作成及び公表に関する条例第2条の規定により、年2回(上半期及び下半期)公表することとされており、消防組合の財政状況について住民の皆様にご報告するものであります。公表の都度、予算及び決算の概要、予算に対する収入及び支出の概要等について報告しておりますが、今回の公表では令和3年度当初予算及び令和2年度下半期、即ち令和2年10月1日から令和3年3月31日までの予算の執行状況についてご報告いたします。

なお、令和2年度下半期の公表の数値は、3月31日現在のものであり地方自 治法第235条の5により予算執行の残務を整理する期間(出納整理期間)があ るため、決算数値とは異なります。

■ 令和3年度川越地区消防組合当初予算の概要

消防行政を取り巻く環境は、防災・減災に対する住民の関心が高まるなか、 自然災害やテロ災害などあらゆる事態への対応と、それに対する備えが強く 求められるようになっています。

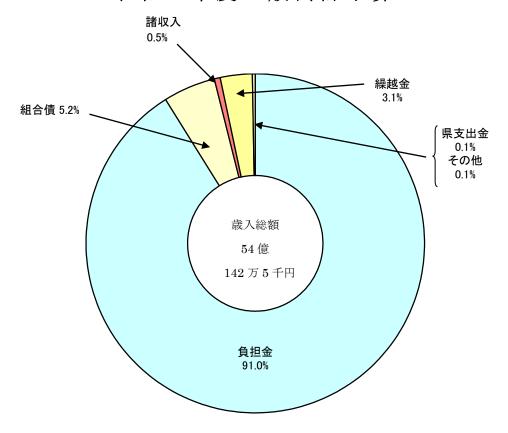
このような状況の中、令和3年度一般会計当初予算は、新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい財政状況となるなか、予算編成方針で重点施策として掲げた「消防・救急体制の整備」の確実な推進に向けて、限られた財源を重点的かつ効率的な配分を行い、初動消防力の強化、救急業務体制の整備、火災予防対策の推進、そして、消防施設の充実を図るため消防活動拠点として災害に強い庁舎の整備及び各種施策・事業に取り組む予算の編成に努めました。

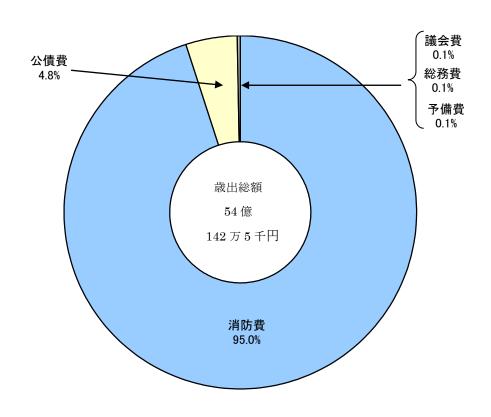
歳入は、その大部分を占める負担金について減少を見込み、組合債については、事業の縮小により減少しています。

歳出は、令和2年度消防施設整備事業債の償還が開始されたことにより公債費が増加したものの、退職手当等の減少により人件費が減少した結果、義務的経費(人件費と公債費)は減少しました。投資的経費である普通建設事業費についても新消防庁舎に係る事業、消防防災体制の整備拡充を計画的に推進する事業に予算配分したことにより、減少しました。

その結果、令和3年度の当初予算は、前年度当初予算対比で14.6%減 となる総額54億142万5千円の予算規模となりました。

令和3年度一般会計予算





用語解説

(歳入) 負担金・・・ 消防行政を運営するのに必要な負担金(組合を構成する川越市・川島町からの負担金)

使用料及び手数料・・・ 消防関係検査等の手数料等

県支出金・・・ 一定の事業に使いみちを特定して県から交付されるもの

財産収入・・・ 財産の貸付や売払いによる収入

繰越金・・・ 前年度から持ち越されたお金のこと

諸収入・・・ 受託収入等の他の収入科目に含まれないもの

組合債・・・・ 金融機関等からの借入金

(歳出) 議会費 ・・・ 議員報酬等の議会運営費

総務費・・・ 組合管理者・公平委員・監査委員等の特別職の報酬等の経費

消防費・・・ 消防・救急等に必要な経費及び消防施設の建設費等

公債費・・・・ 借入金の元金、利子の返済のための経費

予備費・・・・ 予見することのできない歳出予算の不足に備えて計上される費用

一般会計予算の歳出性質別構成割合

		年	<u> </u>	度 別		令	和	3	年	度	令	和	2	年	度
性	質	別	_			៕	初 予 (千)	算 円)	構成割	割合 (%)	当	初 予 (千円		構成割	割合 (%)
1	人		件		費		4, 155,	260		76. 9		4, 270,	156		67. 5
2	物		件		費		451,	835		8.4		478,	633		7.6
3	維	持	補	修	費		7,	886		0.1		12,	095		0.2
4	補		助		費		216,	178		4.0		217,	472		3. 4
5	普	通建	設	事 業	費		308,	233		5. 7		1, 125,	273		17.8
6	公		債		費		257,	433		4.8		219,	347		3. 5
7	積		立		金			100		0.0			100		0.0
8	予		備		費		4,	500		0. 1		4,	500		0. 1
	合				計		5, 401,	425	1	00.0		6, 327,	576	1	00.0

用語解説

人件費・・・ 職員給与等の労働の対価、報酬として支払われる経費

物件費・・・・公共料金、旅費、消耗品の購入費等の消費的性質の経費及び臨時職員賃金等

維持補修費・・・・ 公共用施設などの管理するために必要な経費

補助費等・・・ 公益性に着目し、奨励又は財政援助を行うための補助金支出等に要する経費

普通建設事業費・・・・ 公共・公用施設の建設(消防車両等の購入を含む)のための経費

公債費・・・ 借入金の元金、利子の返済のための経費

積立金 ・・・ 基金に積み立てるための費用

予備費 ・・・ 予見することのできない歳出予算の不足に備えて計上される費用

令和3年度の主要な事業

款 別	事	業	名	予算額(千円)
	火災予防対策の推進	を普及啓発		813
	消防車両整備			37, 703
	消防資器材整備			7, 474
	救急高度化の推進	14, 588		
70V 17+1- ±	消防通信整備	107, 983		
消防費	施設管理			59, 203
	消防局庁舎建設			370, 416
	川越市消防団事務			70, 774
	川越市消防団車庫建	建 設		4, 950
	川島町消防団事務			32, 085

歳 入 (△印 減)

	予 算 現 額 A (千円)	収 入 済 額 B (千円)	予算現額と収入 済額との比較 B-A (千円)	予算対比 B/A (%)
分担金及び負担金	5, 246, 364	5, 246, 364	0	100.0
使用料及び手数料	4, 528	6, 533	2, 005	144. 3
県 支 出 金	12, 700	17, 689	4, 989	139. 3
財 産 収 入	2, 435	2,018	△416	82. 9
繰 越 金	56, 968	69, 508	12, 540	122. 0
諸 収 入	26, 094	16, 237	△9, 856	62. 2
組 合 債	608, 900	443, 000	△165, 900	72.8
国庫支出金	495	479	△16	96.8
計	5, 958, 484	5, 801, 830	△156, 653	97. 4

歳 出

			予 算 現 額 A (千円)	支 出 済 額 B (千円)	予算現額と支出 済額との比較 A-B (千円)	予算対比 B/A (%)
議	会	費	5, 301	3, 660	1,640	69. 0
総	務	費	4, 310	2, 841	1, 468	65. 9
消	防	費	5, 730, 466	4, 970, 024	760, 441	86. 7
公	債	費	213, 907	208, 412	5, 494	97. 4
予	備	費	4, 500	0	4, 500	0.0
	計		5, 958, 484	5, 184, 938	773, 545	87. 0

■ 組合債の現在高 (令和3年3月31日現在)

	区					S.	}		金	額	Ĭ	(Ŧ	-円)	
消	防	施	設	整	備	事	業	債		1,	2 4	42,	0 8	1

■ 組合財産の現在高 (令和3年3月31日現在)

1 土地・建物

区					分		Ī	Í	積	Ī	(m²)
土		地	行	政	財	産			2 0	,	138.17
建		物	行	政	財	産					10,740

2 基金 (積立基金)

	X	<u>.</u>			-	分		金	額	(=	千円)
職	員	退	職	手	当	基	金		2	90,	093

用語解説

行政財産・・・・ 庁舎等の建物や敷地といった公用・公共のために使用されるもの